

# JAITI 40

Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundation

◆URL <http://www.jaiti.org/> ◆E-MAIL [jaiti@janis.or.jp](mailto:jaiti@janis.or.jp)

JAITIとは、「公益財団法人日本農業研修場協力団」の英文、Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundationの頭文字の略で「ジャイチ」と呼びます。1989年、農業を生活基盤とする、開発途上国の農村地域社会の人々が、「生きる根幹」の食料を安定確保することで、生活の中に基礎的な教育と公衆衛生に目を向けるゆとりを持ち、健康で、自立心豊かな地球上の「友」になることを願って、活動が展開されています。

発 行 公益財団法人 日本農業研修場協力団  
事 務 所 〒386-0502 長野県上田市武石沖605-5  
TEL 0268-85-3465 FAX 0268-85-3583

## 今日のジャイチ

現在、ジャイチでは、平成二十四年度のレカリ・バシファント学校の地元への完全移行後の事業について、模索しているところです。また現在、緊急な課題として、開発途上国ネパールへの新規の農業指導員の募集を行っており、是非とも皆様からのご協力をお願いいたします。

昨年十一月には、スタディツアー（八泊十日、計十三名参加）を五年ぶりに実施することが出来ました。小林理事長が現地指導を兼ねてツアーを引率し、途中事故もなく無事帰国することが出来ました。

今年は、ネパールでは観光年として、国を挙げて海外からの観光客呼び込みもと、様々な行事を計画しています。情報が入り次第、ホームページ等を通じ、紹介いたします。

### ◆理事会

昨年十一月二十七日に理事会を開催いたしました。新公益法人として、中期の状況、一部投資信託の見直し、農業指導員の募集、新規事業の協議等を行いました。本年度は、円高、株安により投資信託の運用益減等、事業費の不足に苦慮し



▲山道を軽快な足取りで集団登校しているレカリ・バシファント学校の生徒たち

ています。公益法人認可により寄附金に対する税の優遇処置が取られることとなりました。是非とも、ご理解、ご高配をお願い申し上げます。

### ◆スタディツアー

昨年十一月十日から十九日まで、八泊十日のスケジュールにて、スタディツアー「第七回JAITIネパールの農場と学校訪問の旅」を実施することが出来ました。政情不安等に伴いツアーは二〇〇五年以来五年ぶりの再開となりました。ツアー参加者の手記は三頁に掲載されています。今回のツアーに際し、滝和美氏の多大なご協力により実施できましたことを報告し、感謝申し上げます。

### ◆レカリ・バシファント学校

現在、在校生計四百五十六名の内女子生徒が二百三十七名となっており、半数以上を女子児童が占めています。近年、カトマンズ等の都市部の富裕層では、教育熱が異常な高まりみせ、男女の区別なく教育機会を与える傾向になってきましたが、この地域においても女性の教育の必要性に比較

的関心のなかった父兄の間にも、教育熱が高まり通学させるようになったとのことです。

### ◆カカニ・ブライター学校

昨年のSLC（全国高校卒業資格試験）の結果は、受験生十四名の内十二名の合格者を出し、補欠試験二名の合格により百割の合格率となりました。二〇〇三年の第一期生の卒業以来、社会人として、母校をはじめ他校の教壇に立つ先生達、地元ダマンのFM局で全国向け放送をしているアナウンサー、観光ガイド、家業を継ぐ者等々、様々な分野で活躍する姿を見るにつけ、いままではジャイチの活動に協力いただいた方々にあらためて感謝する次第です。



▲真剣な顔で授業に臨むレカリ・バシファント学校の生徒

ラスの教室が不足となってきました。今後の課題となっております。

### ◆カカニ実験研修農場

昨年当初の予定では、カカニ・ブライター学校の保護者五名の有志を中心に耕作を行う予定でしたが、現在、イノシシ等の食害により生産機能を果たせない休耕地となっております。

カカニ周辺の農家では、ジャイチの普及、伝播したイチゴ栽培でしたが、連作障害等、様々な問題を抱えるに至っています。これらの問題を踏まえ、新たに農林産物の生産、育苗の試作に取り組み、供給源として取り組むことも再生の一つかと考えられます。

# 両方の学校は自立へ

①レカリ・パシファント 学校

地元への移管は順調に行なわれており、毎年一学年づつジャイチの経済的な負担が少なくなっています。公立校として、マカワンプル郡の教育事務所では、一昨年より支援を開始いたしました。四人の教師たちの給料から支援を始め、昨年は、九人の教師の給料を支援するまでになりました。

費用も出してもらっています。また小学生・中学生全員に教科書も無料で配布されています。

今後、運営形態がどのようにならうとも、ジャイチの名前はいつまでも残るでしょう。

②カカニブライター学校

ジャイチの指導に従ってカカニブライター学校の教師たちが学校を運営する責任を引き受けたことは何よりです。今年度から教師たちの給料はすべて学校の収入(授業料)で間に合います。ジャイチは運営費用としてわずかな支援だけになりました。しかし、可能であれば今後とも、ジャイチ

が学校の設備と教材の費用をサポートしていただければ助かります。教師たちが頑張つて費用を集め、一台の中古スクー



▲依田窪南部中学校(長野県上田市)の他に、新たに丸子北中学校(長野県上田市)の皆さんがランドセルを届ける仲間に加わってくださいました。レカリ・パシファント学校の生徒達にランドセルを配布しているところ



▲ブライター学校寄宿寮の庭先で、宿題をする生徒を見守る寮母さん。夜は先生と一緒に泊まります

バス送迎のおかげで生徒の人数も増えてきています。生徒の人数は、昨年二〇七人でしたが今年は一五〇人に増えました。今年度は収入も増え、教師たちの給料分、それから運営費用は予算どおり間に合います。バスを買うために借りた金額を返還するための支援者、それと同時に来年増える八学年と九学年のため二つ教室を作る建設費用を出してくださる支援者が必要です。可能であれば日本人からの支援を一番に期待しています。

今年二〇一一は観光年です。既に昨年の九月から観光シーズンが始まっています。観光



▲新聞の記事/異常気象でヒマラヤの雪が解けた記事(左)と 政治関連の記事(右)

## ネパールの政治と観光

ネパール国の総理大臣の選挙、世界でも珍しい歴史的なイベント

総理大臣マダブ・クマルネパ

ルが辞意を表明し、三ヶ月以上経ちましたがまだ新しい政府が作られていません。その後二人が総理の候補として選ばれています。その二人は共産党の代表ブラチャンド・ダルハル氏とネパールゴングレス党の代表ラムチャンドラ・ポウデル氏です。総理の選出に、今まで十五回も選挙を行つても結果はなし。十六回目の選挙は十月四日でしたが、総理を選出することができませんでした。他の政党は選挙を止めて皆で新しい政府を作るよう呼びかけています。

から観光客が増え、今年は本当に良い観光年になりそうです。九月時点でカトマンズだけではなくて国全体のホテルはすでに予約があり、他の年に比べて今年秋は観光客の人数が非常に増える予定です。ネパール政府が新しい国際用の飛行機を調達する計画をしています。二〇一一年一月十四日のオープニングの式典には二十二ヶ国の大臣が参列する計画があります。ネパール政府はこの観光年のキャンペーンで一〇〇万人の観光客が訪れることを期待しています。

(ビムラル・グルン)

# ご協力有難うございました

この六ヶ月の間に、左記の方々より、ご支援を戴きました。お礼申し上げます。

2010年6月21日～2010年12月20日迄

順不同敬称略

## ◆ 人的協力

〔栃木県〕  
川辺幸代、寺田悦子  
〔埼玉県〕  
西田清志  
〔東京都〕  
阿部章子、安藤雅子、市川薫、小川陽子、鎌田はなよ、小林みよ子、滝和美、田山豊實、山下泰子  
〔神奈川県〕  
阿部則夫、古澤啓子  
〔長野県〕  
あーすの会、石山則子、白井千鶴子、柿島明子、菊池健介、株式会社北澤土建、小林久雄、有限会社佐藤新聞店、有限会社大和印刷、田村香織、田村由紀子、根岸厚次・真貴子、松久久雄、松久よし子、宮入正法  
〔愛知県〕  
後藤康洋、名古屋掖済会病院  
第十七回ジャイチツアーの皆様  
〔海外〕  
ネパール ホテルサンセットビュール・アルジュン・シン／絃子・トラチャン、ウツタム・タバ

## ◆ 基金・維持費・事業費

〔北海道〕  
小野倫夫、中川洋子、水口馨・一枝  
〔岩手県〕  
八重樫孝・洋子  
〔宮城県〕  
森甲志  
〔山形県〕  
庄司賢一  
〔福島県〕  
岡村健  
〔茨城県〕  
青木満子、魚津慶子、折本拓郎、とんきゅう株式会社  
〔栃木県〕  
矢田部武久  
大橋秀充・啓子、森聖哉



絵：マン「マニ車とマナン人」

## 〔群馬県〕

蔵前産業株式会社橋本勝、阪本明子、島田寛治、橘真智子、深江弘子、堀越利通  
〔埼玉県〕  
小澤昭信、小野美津男、坪田美恵子、中野京、藤井英雄、本庄東高等学校生徒会  
〔千葉県〕  
浅井病院浅井邦彦、専念寺岡本學、高橋節子、辺見益藏、武藤貴子、武藤やよい、吉田季子、吉村芳江  
〔東京都〕  
天野進、有田千代、株式会社イメージブレーション、宇野武彦・功子、大田原房子、大和田一紘、小川金三郎、小澤久美子、河野節子、鎌倉恵子、柄澤保、黒田秀基、小池敏雄、小林みよ子、新海泉、菅田安男、鈴木義子、須藤節子、須田清志法律事務所、滝和美、中

## ご寄附のお願い

ジャイチの活動を何時も心に留めて下さり、感謝申し上げます。平成22年3月に、内閣府より公益認定を受け、4月1日より公益財団法人日本農業研修場協働団に移行致しました。これに伴い、皆様方からのご寄附に対し、所得税法・法人税法上の優遇措置を受けることができますようになりました。今後は、一般寄附として受け入れることとなります。以下に説明致しますので、今後ともご協力をお願い申し上げます。

### ジャイチの基本的財源として

一般寄附とは、皆様よりいただいた寄附金を、ジャイチの公益活動を維持・継続していくための財源として、受け入れるものです。寄附金の用途・内容については、ホームページ記載の決算書等により、皆様にお知らせ致します。

その中より剰余資金が発生した場合は、今までどおり基金として繰り入れていたします。基金は、投資信託、外債、国債などで運用し、その果実(利息)でジャイチの財源を安定させ、ジャイチの活動をよりいっそう強固な活動につなげることが出来ます。

### 特定寄附金の募集

新たに大きい費用のかかる事業を計画した時に、その応援費用として確保することを目的としています。

■特定の事業において、資金が必要となるときに皆様にお願ひのお知らせをさせていただきます。

### 所得税法、法人税法の優遇措置

公益財団法人は、すべて税制上の特定公益増進法人となり、寄附していただいた金額は、下記の寄附金優遇措置の対象となります。(平成22年現在)

#### ●個人の方が支出する寄附金の場合

##### 所得税について

その年中に支出した寄附金の合計額より2千円を差し引いた金

額が総所得金額等、退職所得金額又は山林所得金額より控除できます。(但し支出した寄附金の合計額がその年分の所得金額の40%を超える場合は所得金額の40%を限度とします。)

#### 住民税について

その年中に支出した寄附金の合計額より5千円を差し引いた金額に控除率を掛けた金額が所得金額より控除できます。(但し支出した寄附金の合計額がその年分の所得金額の30%を超える場合は所得金額の30%を限度とします。)

※尚、住民税の寄附金控除の対象は各県又は市町村の条例で指定された寄附金のみが対象となりますのでご注意ください。

上記優遇措置を受けるには基本、確定申告が必要です。

#### ●法人の方が支出する寄附金の場合

一般の寄附金とは別枠として{(資本金×0.25%+課税所得×5%)÷2}の金額が損金算入されます。

申告書の記載等、一定要件を満たす必要があります。

#### ●遺産相続時による寄附

遺産相続した方が遺産の一部を寄附した場合、寄附金額全額が、課税対象金額より除外されます。

寄附金の金額についての規定は、ありません。お一人お一人ご自分でお決め下さいますようお願い申し上げます。

#### 郵便振替・銀行振込での募金

##### ■お振込先

●郵便振替 00510-4-65434  
●銀行振込 八十二銀行 丸子支店 (普)420577  
口座名 公益財団法人 日本農業研修場協働団

# 澄みきったネパールの子供たちの瞳



▲シャーレー水ヶ浜で玉田さんご夫妻(右)がネパールへの支援活動が続けている事に対し謝意に訪れたネパール大使夫妻(2002年)

びわ湖岸  
玉田 盛二

一九九五年十一月、郵政省より国際ボランティア貯金海外調査団員の一人としてネパールに伺う事になり

ました。山岳地帯にある空港でありますから不安を持って臨んだものです。もう十五年も前のこと。今鮮明な記憶として残っているのが現地でお会いした菊池健介氏でした。

まず、この国の教育を基に「農」を教え、風土の恵みを活かした生活と供に自立していくという理念と幼少の子供とその家庭に植えていく実践に体を張っておられました。

二〇〇〇mの高地に連なる山地のなかで、子供達は全てに満たされず、恵まれず、中にはもつと不遇な環境で人生を送らねばならないコースにたどる「制度・習慣」のレールに乗せられることが推測されました。

このことにも自立を目指す力を添える活動に取り組んでおられる女性にも出会いました。感動です。ジャイチの皆さんに厚く敬意を表します。



▲シャーレー水ヶ浜の店の木陰に設けた善意の小箱「ふくろう基金」

東をし、ネパールを後にしました。「ふくろう基金も」もう十年になりました。ありがとうございます。(滋賀県近江八幡市)

瀛いづみ、西岡巖、西重正博、野村英子、野村明賢、日比野忍、平林洌、正田英子、松田重篤、山縣敏子、山科俊子、吉岡勝行  
〈神奈川県〉  
井上秀夫、石井清・ゆきえ、松浦信明  
〈長野県〉  
株式会社アオヤギ印刷、有限会社うずら家徳武敏幸、内野倉千枝子、内山富之、有限会社オギノモーター、小山田秀士、菊池健介、久保田寛人、高本洋子、小林淳、小林展子、小林康、小林公治、小林琴美、小林香里、五味あつ美、国際交流フェスティバ

ル佐久、国際交流フェスティバル丸子、笹井文雄、佐々木美保、澤山啓司、島田郁子、下村直之、高野知久、武田順治、株式会社藤科管業、富田昌利・万里子、長野県連合青果株式会社、株式会社長門牧場代表取締役小林久雄、中村由美子、西沢利雄、箱山年子、松林進、松久よし子、宮澤令行、宮下静子、翠川逸明、矢崎袈裟文、依田保、ジャイチ事務所寄付金箱  
〈新潟県〉  
帯瀬憲五、小森修  
〈石川県〉  
出村巖・雅美

〈静岡県〉  
石川巴、伊熊武夫、宮崎哲至  
〈愛知県〉  
伊藤正裕、尾上昇、藤原純子、本庄周子、安田美奈子  
〈滋賀県〉  
市田重昭、岡田千尋、栗田和末、松延宏昭  
〈京都府〉  
奥西一夫  
〈大阪府〉  
佐味瑤子  
〈山口県〉  
医療法人おのおの小児矯正歯科理事長大野秀夫  
〈福岡県〉  
山下きよし

〈鹿児島県〉  
福吉巧  
・ジャイチネパールへ直接  
小澤久美子、鎌倉恵子、竹村好平、日比野忍  
◆ 寄附品  
〈北海道〉  
中川洋子  
〈岩手県〉  
赤坂妙子、笠原直枝、紅茶の店しゆん  
〈群馬県〉  
川野竹子、島田寛治  
〈東京都〉  
小川敏市・昌子、小澤久美子、親子読書地域文庫全国連絡協議会、小柳里美、滝

和美、西重正博、水上英子、山田まゆみ  
〈神奈川県〉  
上村陽子、川口朗子、鈴木規子、田代謙  
〈長野県〉  
あーすの会、白井千鶴子、柿島明子、菊池健介・道子、小林淳、田村由紀子、寺沢祖、長野合同経理センター、舟木公栄、堀邦昌、松久よし子、山辺藤江、依田窪南部中学校ボランティア委員会  
〈岐阜県〉  
足立幸雄・光子  
〈愛知県〉  
伊藤正裕・多地子、後藤康洋、滝本美恵子、名古屋掖

ピツが無い、なにも無いのがこの国の部分でした。シンバンジャン地方の学校施設見学では一クラス三〇人の教室(木造の小屋)が当時三棟ほどでした。これを十棟にしていきました。カニカニ地方では、傾斜地にしか利用できない土地のため、イチゴの栽培を軌道に乗れるように熱心に指導しておられました。

我々一行は別れ際に、日本に帰ったら各々の立場で何らかのお手伝い・お役に立たねばと固い約



### 初めてのネパール

鎌倉 恵子

ジャイチツアーには初参加。ささやかな援助をした学校と生徒たちの様子は？人々はどんな暮らしを？好奇心と新たな出会いへの期待を抱きながら、成田を飛び立った。

レカリ・バシフアント学校も、カカニ・ブライター学校も、想像以上に立派で生徒たちの服装もこざっぱりとしていた。バス車中から見た、日本の棚田など足元にも及ばない、急峻な斜面を切り開いた段々畑と同様に、学校も斜面を切り開いて建設するために、学年ごとのトイレ付き教室が点在していることに気がついた。



▲旅も終盤になり、宿泊先ホテルサンセット・ビューの庭で記念撮影(カトマンズ)

そして生徒が磨きあげたトイレや幼稚園でそろえて脱いであったゴム草履に先生方の躰を思い知らされた。生徒たちに将来の夢を尋ねると、医者、先生、技術者、看護士という答えが返ってきた。子供たちの願いが叶えられることを祈るが、気になったこともある。それは、私が聞いた限り農業を嗣ぐと答えた子供がいなかったことである。子供達がこれまでとは違った未来を描くのは当然である。だが学んだことを活かして、新たな農業に携わる若者がいて欲しい。港を持たないこの国では食料の自給は大切であろう。子供たちの未来への夢に、豊かな

農民が加わるような、教育・援助は出来ないものだろうか。ネパールは山の彼方の落日を見た翌日は、大平原の地平線の落日を見る広い国であった。参加者からは「百聞は一見に如かず」の声が漏れていた。私も同様だが、一回ぐらいではわからない、この国の人々の本音も自然も。そしてこの国の人々も私たちのことを理解するのはずっと先だろうなという思いに駆られた。旅自体は本当に楽しいものであった。ジャイチの小林さん、KCさん、そして滝先生、ありがとうございます。(東京都世田谷区)

私たち一行十三人は、十一月十日成田を飛び立ち十日間のネパールの旅をしました。ポカラへ向かうバスの車窓からは、農村地帯の暮らしを眺めることができました。稲の脱穀が盛んに行われ、それは稲束を両手で掴み、頭上高く振り上げ、これを地面にある石にぶちつけると言う方法である。次にお釈迦様の生誕の地、ルンビニを訪ねました。大変な賑わいの中、私

### ネパールの旅

猿谷 憲



▲旅の道中で見た、昔懐かしい秋の取入れ作業(ポカラ)

後、全ての学年の授業を見学することができ、私たち一行は、かわるがわる各学年に訪問の挨拶をしました。原則は、英語で話けるといふものでした。生徒は、皆、ネクタイをしていて緊張の中にもその瞳はとも美しかったです。昼休みには、高学年の男子が狭い校庭でバレーボールを始めましたが、なかなかの腕前でした。二つめの学校は、ブライター学校でした。ここは、一年生から七



▲ラプティ川をカヌーで渡って(チトワン国立公園)

たちも列に加わり敬虔なお祈りをすることができました。次は、国立公園であるチトワンで冒険をしました。ジープに乗って大河を渡り、カヌーにも乗りました。この川は、ガンジス川へ繋がると言う。又、象に乗ってジャングルの散策もすることができました。

この旅でジャイチが取り組んでいる事業の一部を理解することができました。(群馬県安中市)

この国で感心したこと、生徒達の英語力の高さは、何故？期待のマウンテンフライトは天候が悪く断念となりました。

# 事務局だより

## 長門小学校でのボランティア活動

子育て委員 齋藤 誓子



▲集めた鉛筆を収集箱に入れる児童（学校の玄関で）  
長門小学校はジャイチの事務所の隣町の長和町にあり、自然に囲まれた環境で育む児童は192名です。

長門小学校子育て委員会では、委員会のボランティア活動として、十年ほど前より文房具や書き損じハガキ、古切手などを集めジャイチへ贈らせていただいています。

私も委員になるまでは、ジャイチの名前は知っておりまして、活動がされておられるかほとんど知りませんでした。子供から「ネパールの子供達にエンピツなどを送っているんだよ」と聞く程度でした。

ジャイチの活動記録やニュースレターをみせていただき、大勢の方々のご協力によって色々な活動をされておられる事が改めて感じました。

子育て委員会では、各家庭にご協力をいただき、今年度は色エンピツや毛糸も集めるように計画しております。

### ▼ジャイチ

- 7月
  - ・機関紙39号を発送（約1400通）
  - ・7日あーすの会でジャイチDVD上映会
  - ・依田窪南部中学校よりランドセル28寄附される
- 8月
  - ・19日国際交流フェスティバル in Maruko実行委員会に出席
- 9月
  - ・国際交流フェスティバル in Maruko実行委員会2回目と準備
  - ・26日国際交流フェスティバル in Maruko参加（長野県）
  - ・27日国際交流フェスティバル in Saku参加団体会議に出席
  - ・ジャイチツアー準備
- 10月
  - ・3日国際交流フェスティバル in Sakuに参加（長野県）
- 11月
  - ・ジャイチツアー実施11/10~19
  - ・理事会 上半期事業報告
- 12月
  - ・機関紙40号企画・編集

### ▼ジャイチネパール

- 7月
  - ・レカリ・バシファント学校、夏休みのため、休校。
  - ・カカニ・プライター学校 定期試験を行い、その後、夏休みに入り、その間を利用して、様々な修理を行う。
  - ・6月30日、マダブ・ネパール首相辞意表明を受け、制憲議会議員による2回の首相選挙を行なうが、決まらず。11月まで16回の選挙を行なうが、決めることが出来なかった。
- 8月
  - ・レカリ・バシファント学校、14日まで夏休み。月末に定期試験。
  - ・カカニ・プライター学校の保守作業、ほぼ終了。夏休みのため、12日間授業を行なう。
- 9月
  - ・レカリ・バシファント学校、SMCCのミーティングを行う。
  - ・ジャイチネパールの決算が終了した。
  - ・SLCの補欠試験の結果発表。2名合格。結果としてSLC100%の合格となる。
- 10月
  - ・レカリ・バシファント学校、カカニ・プライター学校、両校とも8日から22日までダサインの休日による休校。
- 11月
  - ・レカリ・バシファント学校、カカニ・プライター学校、両校とも5日から8日までティハルにより休校。
  - ・10日から19日まで、日本よりのジャイチスタディツアーを受け入れ。
  - ・ネパールの最高裁判所が、無意味な首相選挙をやめ、違う形の首相選出を行なうよう、命令を出す。
  - ・本年も計画停電を週29時間で実施する。

バザーをありがとうございました。

- ・国際交流フェスティバル in 丸子（長野県上田市）
- ・あーすの会（長野県佐久市）
- ・国際交流フェスティバル in 佐久（長野県佐久市）

たくさんの方の手を借りて、長門小学校より遠い遠い国ネパールへ文房具などは旅して行きます。これからも活動を通じて、少しでもお役に立てる取り組みをしていきたいと考えております。

（長野県長和町）

### 物故者のお知らせ

ご冥福をお祈りしますと共に今までのご支援に感謝いたします。

|        |       |         |
|--------|-------|---------|
| 前田 晴彦様 | 十年四月  | 愛知県刈谷市  |
| 齊藤 實様  | 十年七月  | 長野県長和町  |
| 佐川 賢一様 | 十年七月  | 埼玉県川口市  |
| 福沢 謙時様 | 十年九月  | 長野県上田市  |
| 丸山 茂喜様 | 十年九月  | 長野県長和町  |
| 高橋 和男様 | 十年八月  | 埼玉県入間市  |
| 久保田 昇様 | 十年八月  | 佐賀県伊万里市 |
| 矢崎袈裟文様 | 十年十一月 | 長野県諏訪市  |
| 岡部 孝雄様 | 十年十一月 | 千葉県柏市   |

### 募集予告

### 「JAITI」ネパールの農場と学校訪問の旅

- ・日程 十一月中旬
- ・費用 八泊十日の予定
- ・最小催行人員 十名
- ・主催 (株)西遊旅行
- ・企画 ジャイチ

### お願い

ネパールへの荷物運搬（主に学校のカバン・文房具）のお手伝いをしてくださる方ご連絡ください。お陰様で昨年は一五〇kgほど運んでいただきました。集めています。

古切手（回りを5mm残してくださる）・書き損じハガキ（年賀状も可）・毛糸・カバン用布



### 編集後記

皆様へのご報告も兼ねてお送りしておりますこのニュースレターも四〇号になりました。沢山の方々に投稿・お手伝いをいただき二十一年続けて参りましたことに感謝いたします。